

学校教育施設適正化検討委員会市長報告

子どもたちにとって、最適な環境を整えるため、5年先、10年先の学校の在り方を提言した報告書をまとめ、教育委員会へ答申した内容について、市長に報告します。

- ◆日時 令和4年3月16日(水) 16:45～
- ◆場所 市役所2階 市長室
- ◆報告者 湖西市立学校教育施設適正化検討委員会 委員長、副委員長
教育長
- ◆検討員会について

令和3年2月の湖西市総合教育会議を受け、令和3年6月から令和4年3月まで6回、学校教育施設適正化検討委員会において、望ましい教育環境と、その実現に向けた手立てを議論してきた。

◆報告内容

1. 望ましい教育環境について

(1) 小規模校単学級の場合、子どもたちが健やかに成長するために必要な人数

- ・小学校では20人以上、中学校では30人以上は必要

(2) 望ましい教育環境としての学級数

- ・小中学校で、1学年2学級以上、できれば3学級が必要

2. 望ましい教育環境に近づけるための手法について

現時点では、通学区域の変更や学校の自由選択制は、湖西市にはなじまず、統廃合や小中一貫による適正配置が効果的である。

3. 本市の望ましい適正配置について

(1) 鷺津地区、岡崎地区、新居地区は現状維持でよい。

(2) 東小、知波田小、湖西中学校は統合し、小中一体型の学校になることが望ましい。

(3) 白須賀小、白須賀中学校は、白須賀地区の地域の方と、適正配置について議論を進めていくことが望ましい。例えば、付加価値をもたせた小中一体型の学校や通学距離を考慮した中学校のみの適正配置など。

(4) 適正配置に向けての配慮事項

- ・保護者、地域への説明と意見収集を丁寧に行う必要がある。
- ・湖西市に住む子どもたちが育つ環境を整えることを最優先することが大切である。
- ・社会情勢の変化に応じて柔軟な解決策を協議することが大切である。
- ・適正配置までの期間における現在の児童生徒への配慮も必要である。

◆今後の予定

この提言をもとに、市としての方向性を定め、関係する保護者、地域の方に対して、丁寧に説明し、合意形成ができるように進めていく。

《メディアの方へ》

- ☒ 取材をお願いします。
- ☐ 事前告知をお願いします。
- ☐ 情報提供をします。

《発表種別》

- ☐ 記者会見発表資料
- ☐ 記者会見情報提供資料
- ☒ 随時

《問い合わせ先》

所属名 学校教育課
連絡先 053-576-4798
担当者 高邑